

令和8年度 中村学園大学 栄養科学部 フード・マネジメント学科
総合型選抜（食の課題探究型）実施要項

1. 募集人員 16名

2. 出願資格

次の1～4の全ての要件を満たす者

1. 本学への入学を第一志望とし、合格した場合はフード・マネジメント学科に必ず入学する者（専願制）
2. 高等学校もしくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者、または令和7年3月に卒業した者
3. フード・マネジメント学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、本学での勉学を強く希望している者
4. 調査書記載の「全体の学習成績の状況」が3.6以上の者

3. 日程及び選考科目

試験日 令和7年10月11日（土）

試験会場 中村学園大学

試験科目 I. 論述試験 10:00～11:00（60分）

提示された「食やフード・ビジネス等」に関する資料（グラフ、図表などを含む場合もある）について、自身の考えを述べること（550字以上600字以内）。なお、提示された資料の内容を正しく理解しているかを確認する設問（1～2問程度）を含む。

II. 面接（個人面接） 12:10～（一人20分）

「高校時における食に関わる探究学習」または「自身が感じる食の課題」を説明したうえで、フード・マネジメント学科で学びたいことについてのプレゼンテーション（10分間）を含む。なお、プレゼンテーションをするうえで、必要な資料は「出願手続（4）面接時の説明資料」を参照してください。

※面接では、発声内容を確認するための手元資料（原稿・メモ等）、パワーポイントのノート機能（発表用メモ機能）は使用できません。

※論述試験（30点）・面接（40点）・書類審査（30点）による総合評価とする。

書類審査は、調査書、志望理由書により審査する。

○選考で重視する点

1. 専門分野に対する高い関心と積極性をもち、自ら問題や課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断して行動する能力（問題発見・問題解決能力・主体性）
2. 入学後に何を、どう学びたいかの明確な目標があるか、また、その目標を実現するための十分な能力と意欲があるか（目標設定能力）
3. 入学後の目標について、他者に明確に説明・表現する能力（論理的な思考能力、表現力）
4. 高等学校卒業レベルの教養、語学力、基礎的な科学的知識を有しているか（知識・技能）
※「栄養科学の知識・技術を基盤とし、食品の研究・開発・製造に関する食科学をグローバルな視点から国内外のビジネスへつなげる高度な専門性と実践力を備え、食産業で活躍できる人材を養成する」という学科の教育目標に鑑み、志願者は、栄養科学を学ぶに相応しい理数系の基礎学力、および英語の基礎的な読解力・文章力を有していることが望ましい（出願条件ではありません）。

4. 出願期間

令和7年9月16日（火）～ 令和7年9月29日（月）〔必着〕

5. 出願手続

下記の出願書類を簡易書留で本学に郵送してください（出願締切日必着）。

- （1）入学志願票（本学所定様式）
- （2）調査書（第3学年1学期までのもの）※令和7年3月に卒業した者は、卒業後に発行されたもの。
- （3）志望理由書（本学所定様式：本学受験生サイトからダウンロード／手書きで記入）
- （4）面接時の説明資料
 - ・面接時のプレゼンテーションにおいて、電子データ（パワーポイントや動画等（Mac不可））を使用する場合は、USB（氏名シールを貼付）に保存し、出願書類と併せて送付してください（USBは試験当日に返却。パソコンは本学が準備。タブレットなど持参不可）。
 - ・データ以外の成果物（活動レポート等）を使用する場合は、試験当日、持参してください（成果物以外の持参は不可）。
 - ・持参資料については、出願時に「志望理由書」内の「面接持参資料事前申請欄」に記入してください。

6. 合格発表

令和7年11月1日（土）

本人宛郵便にて通知する。

また、Web（スマートフォン・パソコン）による合否案内システムで通知する（合格発表当日のみ）。

本学構内の掲示発表は行わない。

※入試日程（試験日・出願期間等）については、現時点での予定であり、変更になる可能性があります。

令和7年7月頃に本学ホームページで公開する「令和8年度入学試験要項」をご確認ください。

令和 8 年度 総合型選抜の公表基準

総合型選抜は、本学への入学を第一希望とし、志望学部学科のアドミッション・ポリシーや教育内容を十分に理解するとともに、勉学意欲が高く、高等学校等での活動に特色を持つ者に対して、提出された書類に基づく審査および時間をかけた面接等により、一般選抜や学校推薦型選抜では測れない受験者の資質や学ぶ意欲等を総合的・多面的に評価を行います。

中村学園大学 栄養科学部フード・マネジメント学科

選考方法	項目	内 容
面接	面接形態	個人面接（面接者 2～3 名程度）
	面接時間	一人 20 分 ※「高校時における食に関わる探究活動」または「自身が感じる食の課題」を説明した上で、フード・マネジメント学科で学びたいことについてのプレゼンテーション（10 分間）を含む。
	主な質問事項	非公表
	どんなところをみるか	・食への関心・探究心を持ち、将来に亘って食の分野で活躍することに意欲を持っているか。 ・これまで学んできた知識を基に食の課題に対する解決策を考え、社会の発展のために貢献していこうとする積極性を有しているか。 ・物事を筋道立てて説明したり、根拠に基づいた自分の意見をはっきりと表わし示すことができるか（プレゼンテーション力）。 ・プレゼンテーション資料は十分なものであったか。
	配点	40%
論述試験	問題数	1 問
	出題形式	食やフード・ビジネス等に関わる資料（グラフ、図表などを含む場合もある）を提示し、論述試験を行う。
	テーマ	非公表
	時間	60 分
	専門性を問う課題は出るか	基礎知識や理解力を見るために、将来の専門知識の理解力を判断するための出題も含む。
	どんなところをみるか	・与えられる課題の内容を把握した上で、それに対する自分の意見を論理立てて述べることができるか。 ・正しい日本語表現や文章構成によって、的確に文章で表現できているか。
	配点	30%
書類審査	どんなところをみるか	・調査書では、高校での学習成績の状況のほか、部活動やボランティア活動等の活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・志望理由書では、フード・マネジメント学科で学びたいことが具体的で明確に記載されているかを評価のポイントとする。
	配点	30%